

環境活動レポート

第46期分

[平成27年8月1日～平成28年7月31日]

2016年11月10日

株式会社 三栄サービス
代表取締役 紺野 琢生

《 基本理念 》

『次世代に緑豊かな地球を継承するため、持続可能な資源循環型社会を形成する』

資源小国である日本の『もったいない』文化に端を発する再生資源リサイクルは、いまや地球規模の環境問題を解決するためのキーワードである。創業以来一貫して再生資源リサイクルを生業としてきた我々三栄サービスは、今後とも持続可能な資源循環型社会を形成する一翼を担っていくとともに、あらゆる側面で地球環境保護を目指し、全社を挙げて環境意識の高揚と、再生資源リサイクルに関する啓発を行っていく。

《 環境方針 》

1. 環境目的を定めてその目標を設置し定期的に見直し、環境保全活動の継続的な向上に務める。
2. 事業活動に伴う環境負荷の低減を図る。
 - (1) 廃棄物の再資源化
 - (2) CO₂の削減
 - (3) 節水
 - (4) グリーン購入の推進
3. 地域社会とのコミュニケーションを図り、地域社会の生活環境保全に努める。
4. 事業活動に関する適用可能な法規制等を順守する。
5. 環境方針は文書化し、全従業員が周知し、実施できるよう環境教育を実施し、意識の向上を図る。
6. 本方針を含め、環境経営システムの定期的な見直しと継続的改善に努める。

第四版 平成24年9月1日

株式会社 三栄サービス

代表取締役 紺野 琢生

《 事業活動の概要 》

1. 商号 株式会社 三栄サービス

2. 所在地

東京都東村山市久米川町1-16-5

電話042-391-5498 FAX042-391-5416

ホームページアドレス <http://3a-s.jp>

3. 代表者 代表取締役 紺野 琢生

4. 設立 昭和45年10月

5. 資本金 2,000万円

6. 事業規模

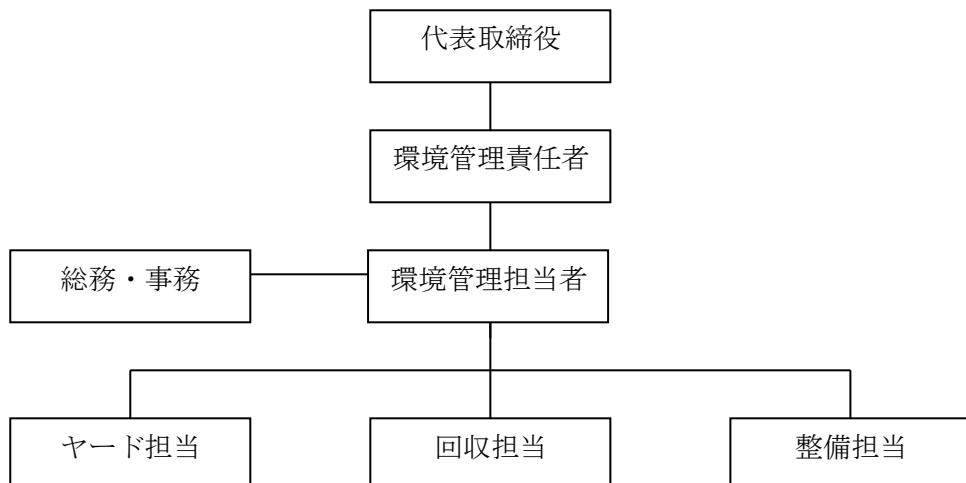
活動規模	単位	第46期 H27.8~H28.7	第45期 H26.8~H27.7	第44期 H25.8~H26.7
処理量※	t	13,037	13,184	12,854
売上高※	百万円	484	472	447
従業員	人	23	20	18
床面積	m ²	1,092	1,092	1,092

7. 環境管理責任者

・環境管理責任者 氏名 鈴木 博恭

電話 042-391-5498

8. 組織図



9 事業内容

(1) 各種許認可等

許認可	区域	許可・登録番号	許可・登録年月日	有効年月日
産業廃棄物収集運搬業	東京都	13-00-018088	平成6年6月	平成31年6月
産業廃棄物収集運搬業	埼玉県	1102018088	平成6年5月	平成31年5月
廃棄物再生事業者登録	東京都	第62号	平成9年12月	—
一般貨物自動車運送事業	—	関自貨第1077号	平成15年10月	—
古物商許可	東京都	308911308115号	平成25年8月	—
日資連再生資源回収事業者認定	—	N13K-00148号	平成20年11月	平成29年11月
全原連古紙商品化適格事業所認定	—	C-01-052-01号	平成19年9月	平成31年3月

(2) 免許・有資格者等

大型特殊	1名	ショベルローダー	2名	一般計量主任者	2名
中型(8ト限定)	19名	フォークリフト	16名	安全衛生推進者	2名
移動式クレーン	1名	小型車両系建設機械	11名	安全運転管理者	1名
玉掛け	1名	運行管理者	2名	環境カウンセラー	1名
車両系建設機械	3名	整備管理者	1名	古紙リサイクルアドバイザー	4名

(3) 取扱品目

種別	取り扱い品目	許可区域
産業廃棄物	紙くず、繊維くず、金属くず、廃プラスチックくず、木くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類	東京都 埼玉県
再生資源物	古紙類・金属類・古繊維類	

(4) 保有車両・設備

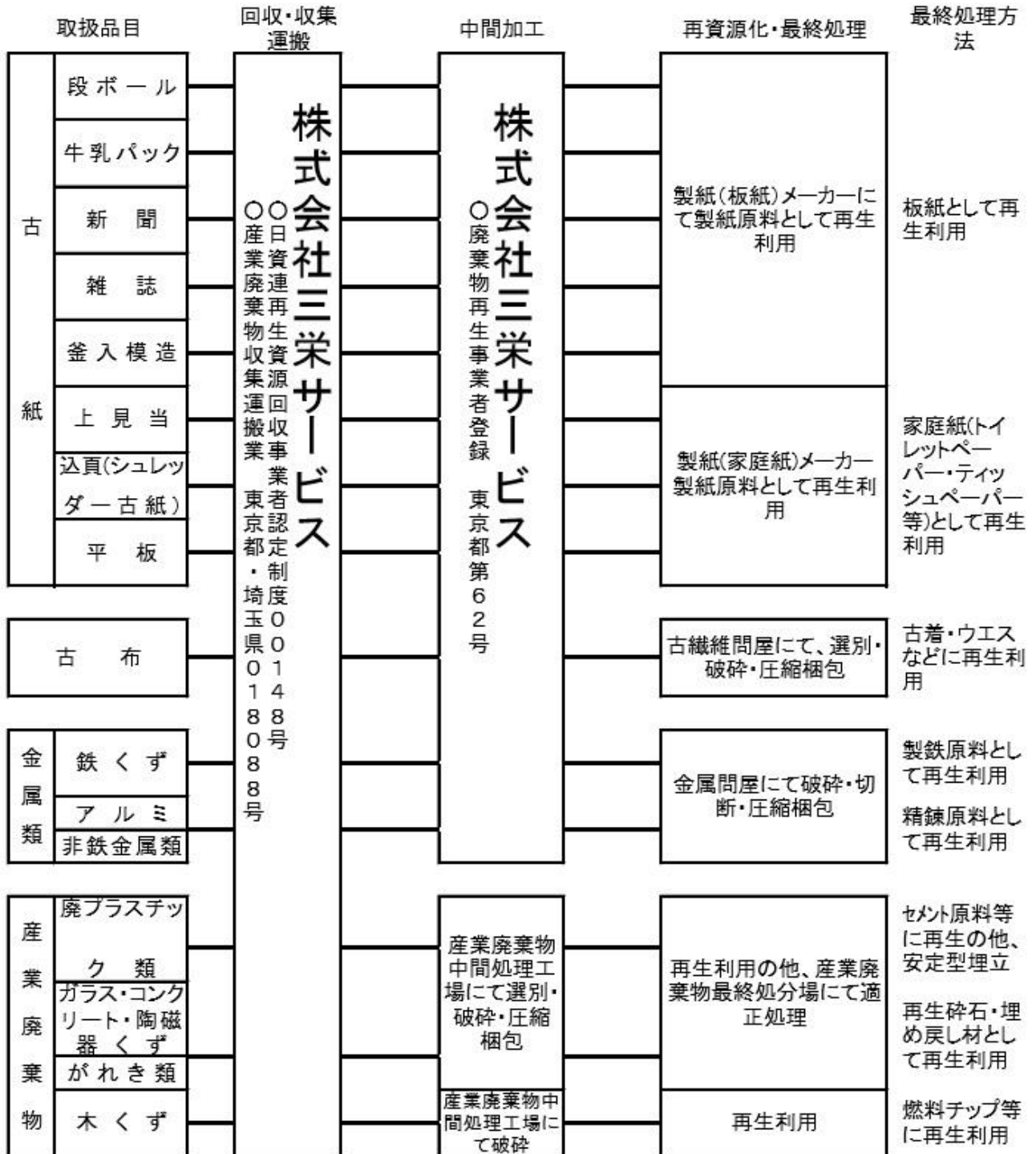
	車両・設備	積載量・能力	台数	動力
設備	古紙プレス機	150馬力	1台	電気
	トラックスケール	20トン台貫	1台	電気
車両	3.5トトラック	3,500kg	2台	軽油
	3トトラック	2,950kg	1台	軽油
	3トダブルキャビントラック	1,950kg	1台	軽油
	2トトラック	2,000kg	8台	軽油
	4トパッカー	2,750kg (8.0m ³)	1台	軽油
	3.5トパッカー	2,950kg (5.8m ³)	1台	軽油
	2トパッカー	2,000kg (5.5m ³)	1台	軽油
重機類	3トクランプリフト	3,000kg	1台	電気
	2トフォークリフト	2,000kg	1台	ガソリン
	スキッドステアローダー	750kg	1台	軽油

10. 廃棄物処分料金・再生資源物買取料金(引き取り手数料)

料金表による。当社へお問い合わせ下さい 042-391-5498

《 処理フロー図 》

(株)三栄サービス リサイクル・廃棄物処理フロー図



《 環 境 目 標 》

大項目	項目名	第45期 (H26.8~27.7) 基準値	第47期 (H28.8~29.7) 目標	第46~50期 (~H32.7) 中長期目標
廃棄物の 再資源化	自社から発生 する産業廃棄 物・一般廃棄物 の再資源化	93%	リサイクル率 94%超	リサイクル率 95%超
CO2 削減	CO2排出量の 削減	97,871.42 Kg-CO2	0.5%削減	2.5%削減
	ガソリン・ 軽油使用量 の削減	月平均使用量 軽油(車両1台あたり) 1,493.40/台 ガソリン 50.80	第45期実績に対し 1.0%削減 燃費の計測	第45期実績に対し 2.5%削減
	電力使用量の 削減	月平均使用量 7,757kwh	第45期実績に対し 1.0%削減	第45期実績に対し 2.5%削減
節水	水使用量の削 減	月平均使用量 12.8m ³	第45期実績に対し 0.2%削減	第45期実績に対し 0.5%削減
グリーン 購入	備品・消耗品購 入時のグリーン 購入	備品・消耗品の購入時 に環境にやさしい製 品を優先購入する。	備品・消耗品購入チェックリストを作成し、環境に やさしい製品かどうかのチェックを行い、グリーン 購入の推進に努める。	
外部コミ ュニケー ション	市民や客先へ の環境啓発活 動	各市イベント参加、職 場体験・工場見学受け 入れ	各市リサイクルイベントへの参加や、職場体験学習、 工場見学などの受け入れを通じた市民への環境啓発 活動や、客先への分別指導に努める。積極的な情報 発信に努める。	
環境教育	社員の環境意 識の向上	社内研修2回 緊急訓練1回	環境意識の向上や分別指導を目的とした社内研修を 定期的実施する。	

《 主要な環境活動計画の内容 》

大項目	環境目標	環境活動計画の内容
廃棄物の再資源化	自社から発生する産業廃棄物・一般廃棄物の再資源化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物排出量の測定 ・ 分別・リサイクルの徹底
CO2削減	ガソリン・軽油使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコドライブ手順の作成に則り、行政回収や事業所等からの収集運搬に取組み行う ・ エコドライブ手順に従い、エコドライブ10ヶ条の実施 ・ 自社トラック・パッカー車等の軽油・ガソリン使用量・燃費の把握 ・ 行政回収及び事業所等の回収の効率化の実施。エコドライブの推進に心掛ける ・ 低燃費車への切替
	電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力使用量の把握 ・ 省エネ手順の作成に則り、機械及び事務所使用の節電に取組み行う ・ 省エネ器具の設置及び省エネ機器への切り替え
節水	水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道使用量の把握 ・ 節水手順の作成に則り、機械及び事務所使用の節水に取組み行う
グリーン購入	備品・消耗品購入時のグリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・ グリーン購入推進の徹底 ・ 消耗品購入チェックシートの作成
外部コミュニケーション	市民や客先への環境啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場体験やヤード見学等の積極的な受け入れ ・ クレーム等への迅速な対応 ・ リサイクル情報の発信
環境教育	社員の環境意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社員研修会の実施 ・ 緊急訓練の実施

《 環境活動への取組結果と評価 》

(1) 環境活動への取り組み結果

環境目標		第45期 基準値	第46期 目標	第46期 実績 (27.8月～28.7月)	達成度
廃棄物の再資源化	自社から発生する産業廃棄物・一般廃棄物の再資源化	93%	リサイクル率 93.5%超	再資源化率 93.5%	○
CO2削減	CO2排出量の削減	(第45期) 97871.42 kg-CO2 ※平成25年度東京電力実排出係数(0.531kg-CO2/kwh)を使用		排出量 95425.66 kg-CO2	○
	ガソリン・軽油使用量の削減	月平均使用量 軽油 1,493.4 l/台 ガソリン 50.8l	第45期実績に対し 0.5%削減	月平均使用量 軽油 1,456l (2.5%減) ガソリン 56.7l (11.6%増)	軽油○ ガソリン△
	電力使用量の削減	月平均使用量 7,757 kwh	第45期実績に対し 0.5%削減	月平均使用量 7,533Kwh (2.8%減)	○
節水	水使用量の削減	月平均使用量 12.8m ³	第45期実績に対し 0.1%削減	月平均使用量 11.3m ³ (11.7%減)	○
グリーン購入	備品・消耗品のグリーン購入	備品・消耗品の購入時に環境にやさしい製品を優先購入する。		環境にやさしい製品の優先購入を呼び掛けた。	○
外部コミュニケーション	市民や客先への環境啓発活動	各市イベント参加、職場体験・工場見学受け入れ		東村山市他各市のリサイクルイベントに参加。 市民団体の見学受け入れ(1件) 職場体験の受け入れ(1校) 広報誌『三栄です』の発行(ホームページに更新)	○
環境教育	社員の環境意識の向上	社内研修2回 緊急訓練1回		社員研修会・緊急訓練の実施 組合安全講習会への参加 協力業者会による安全・環境推進の研修会の開催	○

※評価の凡例

○：目標達成 △：目標未達であるが様子を見る（達成率 100%未満～90%） ×：要是正措置（達成率 90%未満）

(2) 取り組み結果の分析

環境目標		取り組み結果の評価	見直し
廃棄物の再資源化	自社から発生する産業廃棄物・一般廃棄物の再資源化	分別が浸透した。小物雑貨・ぬいぐるみなど、リユース可能品も増えた。	継続して分別の徹底を図っていく
CO2削減	ガソリン・軽油使用量の削減	騒音のクレームにより、SSLの使用を控えガソリンフォークを多用したため、ガソリンが増えてしまった。	バッテリーフォークへの切替を決定。納車まではなるべくエコ運転を心がける。
	電力使用量の削減	社員の節電意識が徹底された。	引き続き社員全員の意識を高め、節電に努める。
節水	水使用量の削減	社員の節水について、意識が徹底された。	引き続き、節水に努める。
グリーン購入	備品・消耗品購入時のグリーン購入	環境にやさしい商品を購入した。	引き続き、環境にやさしい商品を購入する事を心がける。
外部コミュニケーション	市民や客先への環境啓発活動	各市のイベントや、職場体験、工場見学に参加出来た。	各イベントを通じ市民への、環境啓発活動や分別指導、情報発信に努めていく。
環境教育	社員の環境意識の向上	定期的に実施した社内研修により、環境意識の向上や、分別に対する意識が高まった。	社員による安全環境ミーティングや社内研修を実施し、意識向上に努めていく。

(3) 次年度の取り組みの内容

環境目標		取組内容
廃棄物の再資源化	自社から発生する産業廃棄物・一般廃棄物の再資源化	廃棄物の分別徹底に関し、社員全員で取り組みの継続を行う。
CO2削減	ガソリン・軽油使用量の削減	環境安全ミーティングでの、更なる意識喚起 エコドライブの推進強化 日常点検、整備の徹底。
	電力使用量の削減	引き続き、使用量警告を鳴らさない運転を心がけると共に、事務所を含め、無駄な電気を使わず、こまめに電源を抜くなど、更に節電に努める。
節水	水使用量の削減	引き続き、蛇口の開口を制限するなど、節水に努める。
グリーン購入	備品・消耗品購入時のグリーン購入	環境にやさしい商品を、積極的に購入する。
外部コミュニケーション	市民や客先への環境啓発活動	資源回収時、回収員と客先のコミュニケーションをさらに深めていく。 イベントや見学受け入れの模様を広報誌等でアピールし、より拡充する。
環境教育	社員の環境意識の向上	引き続き、環境・安全推進委員会にて、スローガンの策定、唱和をし、指導教育をしていく。

《 環境関連法規への違反・訴訟等の有無 》

(1) 適用される主な法規制の遵守状況

法規制	チェック結果	状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○	問題なし
各種リサイクル法	○	問題なし
その他関連法規・条例など	○	問題なし

○・・・問題なし △・・・問題は無いが改善の余地あり ×・・・違反あり

(2) 違反・訴訟など

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

《 代表者による評価と見直し 》

取り組みが進んでいることがなかなか数字に反映されていないのが難しいところだと感じています。努力の結果が数字で見える形でないと、社員の意識の向上、維持もなかなか難しいと思います。

特に、電力に関しては、作業中の節電意識がかなり浸透したと実感しています。軽油に関しては、更なる回収効率の向上がポイントではないかと思います。

昨年来、環境管理責任者を鈴木部長にお願いして、少しずつ進めているところですが、徐々に浸透し、会社全体で取り組んでいこうという形が出来てきました。今後も、一人一人の意識の向上に努め、環境にやさしい会社運営をしていきたいと思っています。

平成28年9月20日

株式会社 三栄サービス
代表取締役 紺野 琢生

環境管理責任者・担当者によるコメント

環境管理責任者として活動に取り組む中で、社員一人一人の意識向上による確実な成果を実感するとともに、さらなる作業の効率化などの課題もみえてきました。

今後も現場を通して気づいたことなどを積極的に発信し、社員一丸となって環境意識を高めていきたいと思っています。

平成28年9月20日

株式会社 三栄サービス
環境管理責任者
部長 鈴木 博恭